

令和6年度

No5

R6.9

南アルプス市立小中一貫校八田小中学校
八田中学校

学校だより



発行者

校長 川手昌英

《第35回秋桜祭》

9月21日、22日の両日、第35回秋桜祭が行われました。天候の関係で体育部門と文化部門を入れ替えての開催となりましたが、急な変更にもかかわらず、多くの保護者や関係者の皆様に参観していただくことができました。ご協力ありがとうございました。

秋桜祭当日は、全校生徒、特に3年生の気持ちの入った応援や、観ている人に感動を与える3年生の演劇・合唱と本当に3年生が素晴らしい手本を示してくれました。この頑張りを来年は1,2年生が必ず引き継ぎ、さらに素晴らしいものを創造していくことでしょう。

近年の異常な猛暑により、日程を前年より1週間遅らせるとともに、文化部門はカナリアホールをお借りしてエアコンの効いた中で学年発表を行いました。また、秋桜祭の取組も暑くなる前の1,2校時に充てるなど、少しでも熱中症のリスクを軽減すべく、あれこれ試行した取組期間となりました。来年度の秋桜祭も熱中症対策を最優先に考え、取り組んでまいります。



《がんばれ受験生》

10月1日、教育課程到達度検査（教達検）1回目が行われました。この検査は3年生が現時点での自己の学力を把握し、進路決定をしていく際の判断材料の1つとなるものです。秋桜祭が終わると3年生は一気に受験モードが加速します。自分が行きたいと思う学校に入れるよう、授業を大切に、家庭学習を大切にして努力し続けてください。

《保護者の皆様へ》

10月27日（日）には強歩大会が予定されています。八田中の強歩大会は公道を走るため、安全面から保護者の協力が不可欠です。当日は警察や安協にも協力いただきますが、保護者の皆様にもポイントや給水所にて観察や声掛け、給水作業のお手伝いを願うこととなります。子どもたちが安全にコースを走ることができるよう、また持続可能な学校行事としていくためにも是非とも協力をお願いします（詳細は9/27配布の「強歩大会への協力について（お願い）」をご覧ください）

《八田地区教育を語る会》

日時：11月18日（月）

場所：八田中学校体育館

内容：防災に関する講演会及び防災（巨大地震に対する備え）に関するパネルディスカッション
講演会 14:00～ パネルディスカッション 14:55～

講師：山梨大学 助教 佐藤史弥氏

1月の能登半島地震では多くの家屋が倒壊し、半年以上経った今でも復旧は道半ばであり、被害の大きかった地域では、未だに不自由な生活を強いられている方々も数多くおられます。また、先頃は宮崎県で日向灘を震源とするマグニチュード7.1の地震が発生したため、気象庁より南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）が発表されました。南海トラフ地震が発生すると、山梨県は震源は遠いものの、県中心部から南部にかけて最大震度7の揺れが発生し、その結果、全壊家屋6万棟以上、死者は約3,000人との推定もあります。

講演会及びパネルディスカッションはどなたでも参加できます。是非、この機会に明日起こるかもしれない巨大地震から命を守る行動や日頃からの備えについて考え、学習しませんか。地域の皆様の参加をお待ちしております。体育館入り口に受付を用意しますので、講演会が始まる前までに受付を済ませてください。

問合せ

八田中学校 教頭 渡辺

Tel 055-285-5252